

会津美里町広報業務に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

- 1 案件名称
会津美里町広報業務委託
契約期間 令和8年3月30日から令和9年3月31日まで
- 2 選定した委託予定事業者
合同会社 Settler studio
代表社員 大木 瑠美子
- 3 公募期間
令和8年2月5日から令和8年2月20日
- 4 参加者数
2者
- 5 公募型プロポーザル審査委員会による審査の結果
 - (1) 審査委員
 - ア 政策財政課長
 - イ 政策財政課参事
 - ウ 広報委員会委員長
 - エ 広報委員会副委員長
 - (2) 審査委員会の開催日
 - ア 1次審査
令和8年2月25日～27日（書面開催）
 - イ 2次審査
令和8年3月18日

(3) 審査基準

ア 1次審査基準

審査項目	内 容	配点
業務実施体制	<ul style="list-style-type: none">・業務実施体制等が具体的に示されており、業務の適切な執行が見込まれるか。・毎月の広報紙発行を確実に遅滞なく実行できる体制になっているか。	10
業務実績	<ul style="list-style-type: none">・自治体から本広報業務と同等規模以上の業務を受託した実績はあるか。・取材、記事作成、広報活動を行う上で十分な実績とノウハウがあるか。	10
地域密着性	<ul style="list-style-type: none">・業務内容や業務実績から地域への理解・配慮があり、地域住民、地元企業や地域資源を活用した広報活動が期待できるか。	15
多様な情報発信	<ul style="list-style-type: none">・業務内容や業務実績から広報紙以外の手段を用いて、多様な広報活動を行えるか。	15
合 計		50

イ 2次審査基準

審査項目		内 容	配点
課題の評価	業務の理解と企画提案の妥当性	・ 広報業務の目的を理解し、企画提案の内容は本町が意図する内容として妥当であるか。	15
	構成力	・ テキスト、写真、イラストなどが有効的に配置され、目を引くレイアウトになっているか。	14
	表現力	・ わかりやすい言葉、表現が使われているか。 ・ 写真、イラストの視覚要素が、情報を補足、強調し、伝えたい内容をより明確にわかりやすくしているか。	14
	形式・体裁	・ 広報紙としての基本的な形式が整っており、文書構成やレイアウト、表記ルールに一貫性・読みやすさがあるか。	14
	業務の本質把握と課題改善	・ 広報業務の本質を捉え、課題を発見し改善していくことができるか。	15
	見積額	・ 見積額が業務内容に対して妥当かつ効率的な配分がなされているか。	8
	合 計		

(4) 審査の結果（審査委員会の評価点の合計点）

審査項目	A社	B社
業務実施体制	37	37
業務実績	37	36
地域密着性	52	46
多様な情報発信	53	53
業務の理解と企画提案の妥当性	54	52
構成力	50	50
表現力	50	50
形式・体裁	50	50
業務の本質把握と課題改善	53	50
見積額	24	24
合 計	460	448

※最低基準点 312 点